

## 事業者向け

## 放課後等デイサービス自己評価表

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			登録人数が15名となったが、仕切りを活用し、集中できるスペースを確保してる。
	2 職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		<input type="radio"/>		元々作業所の建物だったので、多目的トイレを備えるなど障害者対応設計ではあるが、子ども向けの設計ではない
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			月1回、スタッフミーティングの開催の他、問題が生じた際は関係機関によるケアカンファレンスへの参加等行っている。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		<input type="radio"/>		評価表の他、不定期でアンケート等行うことがあるが十分とはいえない
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			ホームページでの公開、事業所内掲示等
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			<input type="radio"/>	
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			研修に参加をした職員がミーティング、報告書で全体に報告をし職員全体の資質向上を図っている。
適切な 支援の 提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか		<input type="radio"/>		保護者との面談時間の確保等、十分とはいえない
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		<input type="radio"/>		
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		<input type="radio"/>		子どもの意見も聞きながらプログラムを組み立てている
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		<input type="radio"/>		休日、長期休暇等利用時間の長い日は外出等、利用児が楽しめるよう配慮してる
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			集団活動が難しい子どもには集団での遊び等、自然に皆と関われる時間を取れるよう心掛ける
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		<input type="radio"/>		
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>			
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	<input type="radio"/>				

区分	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関 や保護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		各学校との連絡は引き渡し時に必ず行い、電話連絡等
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	医療的ケアを必要とする子どもを受入れる際は主治医との連絡体制を整える
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○	新1年生受け入れの際は、就学前の施設関係者が担当者会議に参加している
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	土曜日や長期学校休業日の利用の際は他児童館を不定期で利用している
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○	研修に参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか		○	日々の状況については連絡帳や送迎時に保護者に報告をしている。子ども達の状況や課題について気になるところがあった時には電話などで直接話をするようにしてい
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○	
保護者への 説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか		○	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○	相談があった際、真摯に対応はするが、保護者にとっての満足度も確認しながらスキルアップを図るようにする
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	保護者同士が顔を合わせる機会を作りたいと考え保護者参加型の行事を実施。回数を重ねることで保護者同士が連携できるようになればと考えている
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		保護者の方から話があった時には、職員間で内容について共有をして一貫した対応が出来るように気をつけている
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○	現在は不定期ではあるが、子ども達の活動概要などについてお便りで報告をしている。今後も行事、イベント等行った際は情報発信していく
	35	個人情報に十分注意しているか	○		
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		○	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	

区分	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
非常時等の 対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		緊急時対応マニュアル、感染症対応マニュアルは作成したが保護者への周知は十分ではない
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年2回、総合避難訓練を実施している
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット事例が起こった時には必ず報告書を提出してもらいスタッフで検討を行い再発防止に努めている